

正誤表

『乳癌診療ガイドライン①治療編 2022年版』第1刷（2022年6月30日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2023年2月21日

金原出版株式会社

記

領域, 頁	治療編 総説, 31 頁
訂正箇所	表 1, POTENT 試験の列 6 行目, 腋窩リンパ節転移陽性割合
誤	1,228 (63%)
正	1,228 (64%)

領域, 頁	治療編 総説, 34 頁
訂正箇所	下から 9 行目
誤	・ 早期乳癌 (Stage □C - □A)
正	・ 早期乳癌 (Stage □ - □A)

領域, 頁	治療編 総説, 49 頁
訂正箇所	4 行目
誤	◇関連課題: 薬物 FRQ12 「HER2 陽性転移・再発乳癌に対する三次以降の治療で推奨される治療は何か？」
正	削除

領域, 頁	薬物療法, 76 頁
訂正箇所	表 1, 最右上の見出し
誤	腫瘍径
正	浸潤径

領域, 頁	薬物療法, 76 頁
訂正箇所	表 1, 表下①②説明文 (各 1 箇所, 計 2 箇所)
誤	血管侵襲
正	脈管侵襲

領域, 頁	薬物療法, 121 頁
訂正箇所	図 1, c. pCR 率, フォレストプロットの Favors
誤	Favors [プラチナ製剤] Favors [非プラチナ製剤]
正	Favors [非プラチナ製剤] Favors [プラチナ製剤]

領域, 頁	薬物療法, 194 頁
訂正箇所	BQ7, 解説 下から 5 行目
誤	125mg/m ² 週 1 回 3 週投薬 / 1 週休薬がある ¹⁹⁾ 。
正	100mg/m ² 週 1 回 3 週投薬 / 1 週休薬がある ¹⁹⁾ 。

領域, 頁	薬物療法, 195 頁
訂正箇所	BQ7, 文献 19
誤	<u>Mittendorf EA, Zhang H, Barrios CH, Saji S, Jung KH, Hegg R, et al. Neoadjuvant atezolizumab in combination with sequential nab-paclitaxel and anthracycline-based chemotherapy versus placebo and chemotherapy in patients with early-stage triple-negative breast cancer (IMpassion031): a randomised, double-blind, phase 3 trial. Lancet. 2020;396(10257):1090-100. [PMID: 32966830]</u>
正	Schmid P, Adams S, Rugo HS, Schneeweiss A, Barrios CH, Iwata H, et al; IMpassion130 Trial Investigators. Atezolizumab and nab-paclitaxel in advanced triple-negative breast cancer. N Engl J Med. 2018; 379(22):2108-21. [PMID: 30345906]

領域・頁	薬物療法, 211 頁
訂正箇所	CQ28, 推奨 エビデンスの強さ
誤	エビデンスの強さ : 強
正	エビデンスの強さ : 中

領域・頁	薬物療法, 241 頁
訂正箇所	FRQ16, ステートメント 6 行目
誤	転移・再発高齢者乳癌に対する <u>高齢者への</u> 化学療法
正	転移・再発高齢者乳癌に対する化学療法 (「高齢者への」を削除)

領域・頁	薬物療法, 付1, 287頁
訂正箇所	下から18行目
誤	ペムブロリズマブ+ゲムシタビン+カルボプラチン
正	ペムブロリズマブ+ゲムシタビン+カルボプラチン (PD-L1陽性の場合)

領域・頁	薬物療法, 付1, 289頁
訂正箇所	下から14行目
誤	<u>トラスツズマブ エムタンシン</u>
正	(1行空ける) トラスツズマブ エムタンシン (同頁中段「トラスツズマブ デルクステカン」と同レベルの赤字見出しとする)

以上